

一人ひとりにマイナンバー

通知カードは大切に保管を



平成27年10月からマイナンバー（12桁の個人番号）が記載された「通知カード」が住民票を有する全ての方に届きます。今後、各種手続きに必要ですので大切に保管してください。また、個人番号カードの交付を希望する場合は申請が必要です。

できます。希望者は「通知カード」に同封されている交付申請書に顔写真を添付して郵送で申請してください。平成28年1月から交付します。手数料は無料です。

マイナンバーの紛失などにより不正に使われる恐れがある

通知カードは捨てないで

変更を除いて、番号は一生変えられません。通知カードは個人番号カードの交付と引き換えに返却するほか、住所変更の手続きなどにも使用します。今後、税や社会福祉分野での手続きにも番号の記載が必要となりますので大切に保管してください。

「通知カード」と「個人番号カード」

「通知カード」は10月以降に住民票の住所に簡易書留で届きます。カードは紙製で12桁のマイナンバーが記載されています。顔写真はありませんが本人確認には使用できません。「個人番号カード」は、ICチップが搭載された顔写真付カードで、本人確認に使用

個人番号カードの申請方法

ステップ1

平成27年10月以降、住民票の住所にマイナンバーの通知カードが、簡易書留で届きます。

ステップ2

希望される方は、同封されている個人番号カード交付申請書に顔写真を貼り付け、返信用封筒に入れてポストに投函してください。

ステップ3

平成28年1月以降、はがきで交付通知書が届きますので、運転免許証などの本人確認書類と通知カードを持って市民・国保課の窓口へお越しください。

ステップ4

本人確認の上、暗証番号を設定していただくと、個人番号カードが交付されます。



安心して利用できる水道を次世代へ——水道事業ビジョン策定

市は、「綾部市水道事業ビジョン」を策定。「市総合計画」とも関連する計画との整合を図るとともに、将来を見据え、実情に応じた目指すべき方向性や実現化方策を示しています。

環境の変化に対応し次世代へ

綾部市の水道事業は、昭和28年の給水開始から60年以上が経過。給水人口の減少による料金収入の減少、老朽化施設の更新事業費の増大、簡易水道事業の統合など、事業環境に変化が生じています。

このような中、市は「いつまでも安心して飲める水道」を理想像とし、水道事業ビジョンを策定。健全な事業運営を継続でき、災害に強く、安心して飲める水道として、将来における実現化方策を策定しました。

経営の効率化

上水道事業と簡易水道事業の経営統合や下水道事業との



浄水場での点検作業

さらなる連携を進め、職員配置の適正化や業務の効率化を目指します。

効率的な施設運用

第二浄水場その他の施設について、需要量の将来予測や財政状況などを勘案し、適切なタイミングでの更新または統廃合を検討します。

適切な料金体系の見直し

料金体系の見直しを行います。維持管理を適切に行うことで長寿命化を図りつつ、老朽化施設の効率的な更新と耐震化を図ります。



水道事業ビジョン

本ビジョンの内容は、財政状況や市民ニーズなどを踏まえ5年ごとに見直しを行い、計画的な運営を推進します。内容は、綾部市公式ホームページや行政情報コーナー（市役所本庁舎1階）、上水道課（里町）で閲覧できます。詳しくは上水道課☎42-1815

新たにU型ごみ袋を販売

10月から販売開始

従来の市指定ごみ袋（平型タイプ）は「袋の上が結びにくい」「結び目が持ちにくい」などのご意見をいただくことがありました。そこで市は、現行の平型タイプに加え、今年10月から持ち手のついたU型タイプのごみ袋を販売します。素材は現行のごみ袋と同じで、サイズは30リットルのみです。また、現在使用しているごみ袋も引き続き使用できます。

「雑がみ」の分別で経済的に

ごみの分別と減量には、一人ひとりの理解と協力が必要です。特に、包装紙や紙の箱、コピー用紙、はがきなどリサイクル可能な「雑がみ」は燃やして処理するごみで出さず、自治会やPTA主催の資源回



※燃やさないで処理するごみ専用のごみ袋も販売します。

善聞語録

67



小さなリーダー達

三・五万人の人口は行政単位としては「小さなまち」である。が、小さいと言っても200近い自治会があり、商店街や工業団地、また消防団など地域の各種団体からボランティアサークルまで含めると、実に様々な組織が存在する。

「あらゆる組織にマネジメントが必要」と言ったのは経営学の巨人たるドラッカー博士。何万人もの従業員を擁する大企業であろうと数人のサークルであろうと、マネジメントの本質に変わりはない。どんな組織もヒト・モノ・カネの管理・運営が重要であるが、それを司るのはそれぞれの組織

のリーダーだ。

一般的に強いリーダーを求めるのは世の常であり、特に閉塞感の強まる社会にあっては一発逆転打を放つ強大なリーダーが待望されがちだ。しかしながら現実的に必要なのは、複数の小さなリーダー達である。職場でも地域でも最小単位の組織が効率的に運営されることが基本であり、その「細胞」とも言うべき小さな組織が活性化して初めて全体が動き出す。

「小さな」と言えば礼を失するが、このまちは歴史的に数多くの「小さなリーダー」がその時々の苦難を乗り越えてきた。「小さなまち」の「小さなリーダー」が「小さな拠点」をつくり「小さな経済」を生み育んできた。これは大いなる営みではないか。小さなリーダー達と共に大きな志と器量を持ち続けることで、小さくともキラリと輝くふるさとが創生できることを肝に銘じたい。

山崎善也（綾部市長）



知事と市長が定住者と交流

府は9月6日、あやベグンゼスクエア内の集蔵で「知事と和い和いミーティング」を開催。「交流・定住について語ろう!」と題し、山田知事、山崎市長と定住者10人が車座になり、移住のきっかけや住んでみての感想、支援策の活用などについて意見交換を行いました。

有害鳥獣を共同施設で処理

綾部、福知山、舞鶴の3市で共同利用する中丹地域有害鳥獣処理施設が福知山市大江町に完成。8月30日には竣工記念式典が行われました。農作物被害が深刻化する中、狩猟者がイノシシやシカなどを埋設する負担を軽減するため、同施設で焼却します。綾部市内では、捕獲した鳥獣を一時保管する冷凍庫を年内に3か所設置する予定です。



お化けを作ってみようかい

市図書館は8月22日、絵本作家の山本孝さんを講師に迎え、絵本の読み聞かせとワークショップ「自分だけのおばけを作ろう」を開催。子どもらは、山本さんからちょっぴり怖いお化けの話聞いた後、想像を膨らませ、個性的な自分だけのお化けや妖怪を作りました。



こねて、踏んで、回して! 手作りの味は格別!

鍛冶屋町の里山ねっと・あやべは8月23日、「くるくるうどん大作戦」を初開催しました。参加者は、生地をこねたり踏んだりした後、製麺機のハンドルをくるくると回してうどん作りを体験。力作業でしたが、最後に手作りのうどんを味わうと、「滑らかなのどごし」「おいしくて疲れも吹き飛ばす」と笑顔で感想を述べていました。



関わりを大切に、差別のない社会を

市教育委員会は8月18日、平成27年度第1回人権を考えるセミナー(全5回)を開催しました。フリーライターの角岡伸彦さんが、差別の歴史や要因、私たちが目指すべき社会について講演。同和問題の現状を知ることや、様々な人権問題に関心を持つ姿勢が大切であり、お互いが「関係者」になることによって理解し合い、差別をなくしてほしいと訴えました。



村上 隆 さん(小貝町)

「長生きの秘けつは?」と聞かれ「ほっといて大きくなったわ」と大きな声で語り、場を和ませていた村上さん。長年、農業に打ち込まれていました。お酒は飲まず、なんでも食べて元気に過ごされているそうです。市長の訪問を受け、ますます元気が出たと話されました。



「お祝いしてもらえてありがたい」と笑顔で話す村上さん

大島 タツエ さん(私市町)

和裁が得意で、手縫いで着物を仕立てるという大島さん。94歳まで早朝から自転車で元気に野菜市に通われ、漬け物や野菜を出されていたそうです。山崎市長から好きな食べ物について聞かれると、回転ずしに行き、大好きなさばずしをたくさん食べたという話をいただきました。



にこやかにたくさんのエピソードを語っていただいた大島さん

花を育てたり、畑仕事をしたりして元気に体を動かしておられる立藤さん。週3回のデイサービスでは、趣味のカラオケで演歌を歌ったり友人とお話したりして、楽しく過ごされているそうです。「家族に支えられて元気になっている」と話していただきました。



デイサービスでもらった誕生日カードが、とても嬉しかったと語る立藤さん



立藤 クニ さん(上八田町)

99歳おめでと〜うございます 白寿の祝い



「百」の字から「一」を取ると「白」の字になることから、99歳は「白寿」と呼ばれています。山崎市長は9月4日、白寿を迎える方のお宅を訪問。記念品を手渡しして、長寿を祝いました。

市内27人にお祝い

敬老の日を前に、市は今年度白寿を迎える27人(男性5人、女性22人)に記念品を贈呈。白寿を迎えるのは、次の皆さんです(敬称略、誕生日順)。

- 上羽まつ(上杉町)▽上栢カメノ(西新町)▽石田フミ(川糸町)▽梅原澤野(十倉名畑町)▽高橋フミ(睦合町)▽岩藤トミ(故屋岡町)▽上田多津(物部町)▽中村キミ(黒谷町)▽田中つるの(梅迫町)▽斉藤咲枝(睦合町)▽竿山かず江(井倉町)▽永井傳三郎(上杉町)▽村上隆(小貝町)▽大道日出野(里町)▽和泉キミ(田野町)▽渡邊瑞苗(志賀郷町)▽山下義弘(安国寺町)▽波多野リエノ(故屋岡町)▽大島タツエ(私市町)▽倉垣千代(相生町)▽小林喜義(別所町)▽宮下榮(十倉名畑町)▽村上さかゑ(小畑町)▽立藤クニ(上八田町)▽村上志げ与(高津町)▽中島梢(味方町)▽上栢きくゑ(井倉町)